

JR北梅田南1工事事務所【平成29年決意表明】

★安全 (SAFETY)

『リスクへの意識・知識・関心を高め休業災害ゼロを目指す』

- ・作業場所の条件や環境を十分に把握したうえでリスクの洗い出しを行い、事前対策を施すことにより災害発生リスクを低減します。
- ・作業員各々の安全意識高揚のため、見える化看板の掲示を適宜行い、常に意識して作業できるようにします。

(例) 重機キャビン内部掲示



★品質 (Quality)

『新技術や情報を活用し、より良い品質の構造物を造る』

- ・NETIS等新技術活用を提案・利用し、従来より安価でより良い品質の構造物を造るよう努力します。



★環境 (Environment)

『作業場所の周辺環境を把握し、各場所に適した環境対策を実施する』

- ・周囲がビル群に囲まれており常に関係者や一般者の注目を受けているため、場内の粉塵対策（散水）強化を実施します。併せて工事用道路の美化に努め外部に見せる職場造りに努めます。

★工程 (Process)

『現地状況に適した施工方法を打合せ、先手措置をとり工程を順守する』

- ・作業場毎の条件を把握し、無理のない施工方法をJV職員及び他業者と打合せ、各作業場所に必要な対策を先手で行うことにより、計画工程を順守します。



★原価 (Cost)

『手戻り無く効率的に出来高を上げることで原価低減を図る』

- ・職員、作業員共に作業内容を熟知したうえで作業にとりかかり、手戻り無く効率的により良い品質かつ、出来高を上げる方法の意見を出し合い、実践することにより原価を低減していきます。



★列車運行阻害の防止

『メンバーを固定し、営業線近接工事ルールを熟知した人間で作業する』

- ・列車運行阻害事故は、基本ルールを逸脱したことから発生している事例が大半を占めており、事故防止の為に基本ルールを熟知し、順守することが最良の対策と考えられることから、現場に従事する作業員を固定し、繰り返し教育により基本ルールの習熟度を高め、ルール順守を徹底することで事故防止に努めます。



★一般車両交通阻害の防止

『遠方からの視認性を高め円滑な一般車両通行を確保する』

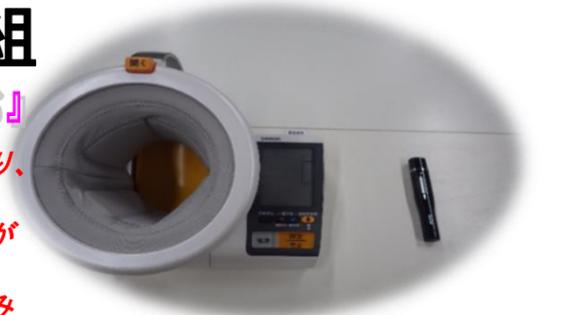
- ・現場が道路に一部面していることから一般道路を規制しての作業が発生するため、一般車両通行の安全確保の目的で、遠方から規制状況が容易に視認できる大型のカラー表示規



★快適職場への取組

『詰所に簡易ヘルスチェック機器を配置します』

- ・作業関係者全員が簡単に自分の健康状態を確認できるよう詰所に血圧計とアルコールセンサーを常備し、健康状態に不安がある場合は休憩させる等の措置をとり、体調不



★労働時間短縮への取組

『工程調整時に積極的に土曜休工を盛り込む』

- ・現在建設業は現場の進捗優先で工程管理がなされており、世間労働時間短縮で動いている一般情勢とかけ離れた管理がされているのが現状となっているため、世間一般情勢をくみとり

★顧客満足度 (Customer Satisfaction)

『全員一丸となって決意表明の各項目を確実に実践する』

- ・これまでに掲げた決意を実践することが顧客の要求事項に答えることになることから、各項目における決意を職員、作業員が一丸となって実践していきます。



(株)吉川組

成幸利根株式会社(ECO-MW地中連続壁)【平成29年度決意表明】

顧客から選ばれる会社になるために「安全,品質,環境,工程,原価,列車運行阻害の防止,労働時間短縮への取組」を実践していきます。

◎安全

『安全は正しい手順の積み重ね、指差呼称で災害防止に務めます!』

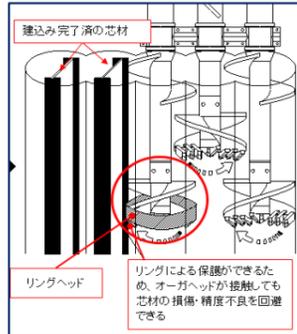
1. 杭打機の足元養生
地盤の確認と敷鉄板による確実な養生を行う。
2. クレーン作業時の人払い
声掛け・指差して周囲の確認と人払いを行う。
3. バックホウ作業・移動時は周囲確認
移動は前進移動とし、後方移動は絶対にしない。
旋回は周囲確認して行う。
4. 玉掛作業は指差呼称で安全確認
玉掛ナ3ポイント「張りヨシ!・退避ヨシ!・地切りヨシ!」の励行
5. 高所作業時の安全帯使用
錐継ぎ・外しは必ず安全帯使用する。



◎品質

『技術提案を実施し、施工精度を高めます!』

1. ジョイント補強の実施
2. ヘッドの改良型使用
3. ADAM計測で造成壁のラップ確認



◎環境

『第三者・近隣 最優先に勤めます!』

1. 搬出入のルール遵守
資機材運搬車両の入退場時は運転手を連絡を密に取り、第三者優先で誘導を行う。
2. 泥土飛散防止
風管使用により泥土飛散防止を行う。
2. ECO-MW工法
流動化剤使用による環境にやさしい泥土低減工事を行う。



◎工程

『コミュニケーションとり、工程遵守に努める。』

1. 出戻り作業が無いように打合せを密に行う。
2. 不具合が生じたら、報・連・相で無駄を無くそう。
3. 効率の良い方法を提案、検討する。

◎原価

『無駄を排除して原価低減につとめる。』

1. 出戻り作業を防止して原価向上を抑える。
2. 必要な物と不要な物を良く考え購入(導入)する。

◎列車運行阻止

『鉄道工事の基本ルールを守ります。』

1. 営業線近接工事では列車監視員の指示に従い作業します。
2. STK運動を実施します。
3. 飛散養生を確実にいきます。

◎労働時間短縮への取組

『工程計画時に土曜休工になるように検討する。』

1. 自社の工程(進捗)を把握する。
2. 輻輳する他業者との作業状況を確認する。
3. 前工程・後工程を考慮し、工程の提案を行う。



《JR北梅田南1JV工事事務所平成29年度決意表明》



10の項目 ①安全 ②品質 ③環境 ④工期 ⑤原価 ⑥列車阻害の防止(営業線近接) ⑦顧客満足度 ⑧一般道路近接 ⑨快適職場 ⑩4週8休に関して

【①安全】

全工期無災害を達成します

1. 感電災害防止のため、検電を確実に実施します。
2. 転落災害防止のため安全帯(必要箇所では二丁掛け)を確実に使用します。
3. 落下災害防止のため立入り禁止区域や吊荷の下には入らないことを、徹底します。
4. 1人ATKY(指差呼称)を必ず行い事故災害防止に努めます。



【②品質】

不具合のない設備を提供します

1. 法規・基準に適合した製品・設備を提供します。
2. 点検を確実にし、設備の保全に心掛けます。
3. 作業分担、確認者など役割を決め、責任の所在を明確にすることで確認不足などによる施工ミスを防ぎます。



【③環境】

第三者の立場で作業を実施します

1. 常に第三者のことを意識し、仕事をさせていただいているという気持ちを持って行動します。
2. 車両運転時アイドリングストップ、急停車急発進を行いません。
3. 3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進し、ゼロエミに努めます。



【④工期】

コミュニケーションを図り工程遵守します

1. 事前の打ち合わせを十分に行い、手直し出戻りがないようにします。
2. JV職員、職長、社内担当者との報・連・相を行い無駄を排除します。
3. 適時作業方法の見直しを行いより効率のよい方法を提案し実施します。



【⑤原価】

ムダ、ムリを排除し原価管理を行います

1. 余剰材や廃棄物を減らす作業方法を計画施工しコストダウンを図ります。
2. ビニールテープ、バインド線なども無駄なく使用し、特にバインド線は再使用するよう心がけます。
3. 作業標準をクリアした均等な仕事を行い、手直しを防ぎます。



【⑥列車阻害の防止】

基本ルールを厳守し、営業線運行阻害を防止します

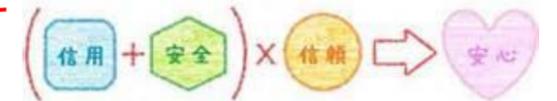
1. 必要のない線路内(敷地内)立ち入り禁止。
2. 指差呼称でATKYの実施。
3. 資材等は養生などを確実にし風散・飛散防止と整理整頓を行います。



【⑦顧客満足度】

約束の厳守と全てにおいて責任を持ちます

1. 安全第一で作業を行います。
2. ルール・規則を守ります。
3. 指示、要望されたことは即対応し行動に移します。
4. 各自が責任を持った言動を行います。



【⑧一般道路近接】

交通災害の防止に努めます

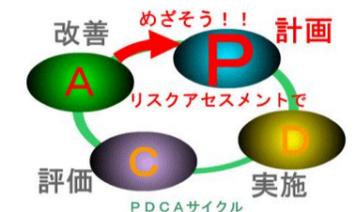
1. 交通災害防止のため交通ルール厳守します。
2. 一般道では第三者優先の運転を行い通行します。
4. 場内から土砂などで一般道を汚さないように出るときはタイヤの洗車、靴底の洗浄を行います。



【⑨快適職場】

現場で働く一人ひとりにとって安全安心、快適な職場環境づくりに努めます

1. 詰所、場内の整理整頓を行います。
2. 不具合事例を見かけたら、お互いに注意しあいます。
3. 他業種問わず元氣よく挨拶を行います。



【⑩4週8休】

魅力ある業界を目指します

1. 建設業界が働き甲斐があり、魅力ある産業にするためにも4週8休に努めます。
2. 工程調整や振り替え休日を行い実施します。

決意表明記載内容を一人ひとりが理解し、無事故無災害を目指しお客様へ「安心」を提供できるように努めます。

高山運輸建設(株)【平成29年業務方針】決意表明

【安全・品質・地域への環境・工程・原価・顧客満足度・列車運行阻害防止・一般車両交通阻害防止・快適職場の取組・労働時間短縮への取組】の10個の項目に関心が無い事を排除する為に

● 『安全衛生管理の向上』に対する決意表明

- ・ 朝礼・現地ATKY活動の参加、実施内容を強化します。
- ・ オペレーターは当日作業前のATKY活動に積極的に参加し、相伴作業の職長及び玉掛者、合図者と作業内容の不具合、危険箇所排除を確認してから作業を進める様徹底します。
- ・ 送出し教育時、作業員に対する安全教育を充実させ現場に送り出します。
- ・ 移動式クレーン玉掛作業計画・安全指示書の確認・指示内容遵守を徹底します。
- ・ 一人ATKY『最大張出・立入禁止 ヨシ!』の実施を徹底します。
- ・ カラーコーン・バリケードにて、旋回半径内立入禁止措置を行ないます。
- ・ アウトリガーは最大張り出し、敷鉄板中央に設置します。
- ・ アウトリガーロックピンの確認を行ないます。
- ・ 誘導なしでは、バックしないを徹底します。
- ・ 玉掛け3ポイント『指差し・声だし・安全確認』張りヨシ! 退避ヨシ! 地切りヨシ! の実施を徹底します。
- ・ 介錯ロープ使用を徹底します。
- ・ 吊荷の下の人払いを徹底します。
- ・ クレーン標準合図法を厳守しての揚重作業を行ないます。
- ・ 安全の見える化の実施を積極的に行ないます。



高山運輸建設 安全5

設置前 地盤の確認 鉄板養生
アウトリガー 全開張出確認し
あぶないぞ 旋回方向注意して
休憩時、ブームを縮めて意思表示
最後まで みんなで築く無災害

高山運輸建設株式会社



● 『地域への環境対策』に対する決意表明

現場入退場交通ルール の厳守

- ・ オペレーターには新規入場教育時現場の所在地、現場の特性、搬入ルート及び搬入時間、待機禁止場所、作業内容、安全ルール、担当者の連絡先等の情報を具体的に教育し、作業員に対する安全教育を充実させ現場に送り出します。
- ・ 現場付近を走行の際は、低速走行、徐行運転を徹底し不要な空吹き等は行わない様徹底します。又、作業手待ち時や休憩時等はアイドリングストップを徹底します。

● 『顧客満足度』に対する決意表明

- ・ 移動式クレーン災害の防止
- ・ 玉掛け作業による災害の防止
- ・ 転倒・接触災害の防止

● 一般車両交通災害防止に対する決意表明

- ・ 交通・通勤災害の防止
- ・ 第三者災害の防止

● 工程に対する決意表明

- ・ 作業内容、安全ルール、担当者の連絡先等の情報をオペレーターに伝達する様徹底します。
- ・ 前日の作業打合せおよび安全衛生環境指示書を職長が確認し、機械担当者と打合せし、明日の予定を配車係に伝え、配車漏れが無い確認します。

● 『列車運行阻害の防止』に対する決意表明

- ・ 場内徐行走行 5km/hを徹底します。
- ・ 『工事管理者』の配置が完了し、作業開始の許可を得てからの作業を徹底します。
- ・ JR資格取得者の運転作業を徹底します。
- ・ 列車見張員の合図を受けたら、直ちに安定状態での停止を徹底します。
- ・ ブーム高さ確認ロープ、構造物接触防止措置を徹底します。

